

# 2017年度 韓国 信明高校短期訪問報告

5日目：8月20日（日）

本日、高校生はホストファミリーのもとで活動しています。

HPでは主に中学生の慶州（キョンジュ）観光の様子を報告します。

朝一番で、世界遺産の石窟庵（ソックラム）を訪れました。

このお寺は、吐含山（トハムサン）の麓にあります。この山の名前の由来は「霧を吐いたり吸い込んだりする山」という説があるそうです。

その名の通り、霧のかかった神秘的な雰囲気を感じながら見学しました。

ちなみに、鐘をつくのは有料（1回1000ウォン以上）でした…。



次に、山を下って、石窟庵とともに世界遺産に登録されている仏国寺（ブルグクサ）を訪れました。

ガイドさんの説明を聞きながら見学しました。

幸福を授けてくれるという金の猪にも触りました。ご利益があるとよいですね。



午前の最後は、芬皇寺（プヌアンサ）に立ち寄りました。  
石窟庵や仏国寺と比べると、小さなお寺で、落ち着いた雰囲気があります。



ここまでお寺を歩き続けて、少し疲れたかもしれません。  
さあ、待ちに待った昼食は石焼ピビンパ、よく混ぜて食べましょう。



昼食後、国立慶州博物館を見学しました。  
何と入場料が無料！文化遺産に気軽に触れられるのはありがたいことです。  
広い館内を、自由に見学しました。  
教科書で学んだことと実物がつながったでしょうか。



その後、慶州から大邱に戻り、スーパーで買い物をしたり夕食を食べたりしました。  
夕食はサムギョプサル（豚バラ焼肉）でした。  
普通よりも分厚いお肉で、店員さんが焼いてくださいました。  
最後に出てきたスンドゥブは、韓国人のガイドさんも「辛い！」と言っていました、皆チャレンジしました。



高校生が学校に帰ってきました。  
ホームステイでの交流を満喫したようです。  
お互いに別れを惜しんでいました。  
明日は信明の生徒とお別れをしなくてはなりません。

もっと一緒にいたい、そんな思いが伝わってきます。

